

学生研究発表会 2023

大阪大学・神戸大学・大阪公立大学・金沢工業大学の関西海事系4大学の学生の皆様のご協力のもと「学生研究発表会」を開催します。本会の目的は、学生が日々取り組む研究について、その進捗と成果を、学生間で情報交換・共有することで互いに切磋琢磨し、さらに、参加者との討論で得られた知見を研究に反映することで、学生が取り組む研究の更なる充実を目指すことです。また、参加企業の方から、製品を市場に送り出すまでの技術開発過程を、その過程における成功例や失敗例などを交え、学生の皆様の研究活動に資するご講演を予定しております。

■ タイムテーブル

構成	内容	会場
第1部 (13:00-15:40)	学生研究発表	6F 会議室 A・B
第2部 (16:00-16:50)	講演	5F 研修室 A・B
学生研究発表 表彰式 (17:00-17:20)	表彰式	6F 会議室 A・B
第3部 (17:20-19:00)	親睦会	6F 会議室 A・B

※ 開始・終了時刻は目安です。また、予告なく変更する場合がございます。

※ ポスター掲示時間帯 (12:20~12:50)

■ 第1部：学生研究発表（ポスター発表）

裏面にポスター発表者一覧がございます。

■ 第2部：講演

【タイトル】 川崎重工の技術開発について

【講演者】 川崎重工業株式会社 エネルギーソリューション&マリンカンパニー
船舶海洋ディビジョン 技術総括部 基幹職 稲津 晶平様

■ 第3部：親睦会

当日参加も受け付けます。Payventにご登録頂くか、当日現金でのお支払いとなります。

なお、当日現金でお支払いの場合、領収書の発送は後日となりますので予めご了承ください。

■ ポスター発表者一覧

No.	氏名	タイトル
②	入船 和貴	船舶海洋工学分野における最適化問題への CMA-ES の適用について
③	河野 大雅	不規則向波中の復原力変動に関する一考察
4	尾崎 雄一	連続体損傷力学に基づく構造物の延性破壊挙動の数値解析的検討
5	川根 孝生	塗膜粗面の粗度関数の計測と特性評価
⑥	曾我 駿哉	ROV の運動性能推定に関する研究
⑦	崎田 楓真	海洋科学掘削用ドリルパイプの Stick-Slip 現象について —地層摩擦特性変化を考慮した数値解析—
8	内田 裕太	規則縦波中で前進速度がない場合の波向きによる復原力変動と パラメトリック横揺れ振幅の差について
9	山邊 晃瑠	温度場・変位場デジタルツインの開発
10	廣瀬 天空	AI 線状加熱による板曲げ作業支援・自動化システムの開発
11	近森 椋	グラフニューラルネットワークによる航路計画の策定に関する研究
12	四方 皓大	Euler 型解法を用いた摩擦攪拌接合の力学解析手法の構築
13	田邊 優希	グラフニューラルネットワークを用いた粒子法代理モデルに関する研究
14	幅田 真史	溶接変形最小化システムの開発
⑮	名波 辰樹	CFD を用いた船外機付き滑走艇の推進器作動による船体および 船外機ローハルに作用する流体力への影響調査
16	加藤 友香	性能の経年劣化を考慮した軸出力モニタリングデータの要因分析
⑰	YU ZHENGXIAO	溶接プロセスにおける半教師あり学習の応用
⑱	Zwe Letyar Htut	Advanced Approach for Crack Closure Assessment of 3D Cracks Based on Equivalent Distributed Stress Concept
19	小寺 美紅	X 型ブレースを有するラッシングブリッジの座屈崩壊強度

○は優秀ポスター発表（関西支部支部長賞（奨励））

